

野原でバッタを釣り上げよう

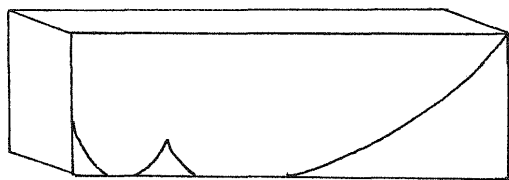
野原にはいろんな虫がいますね。その中のバッタに目を向けてみよう。バッタの背中にバッタが乗っているのを見たことがありませんか。その習性を利用して、バッタを釣ってみよう。

必要な物

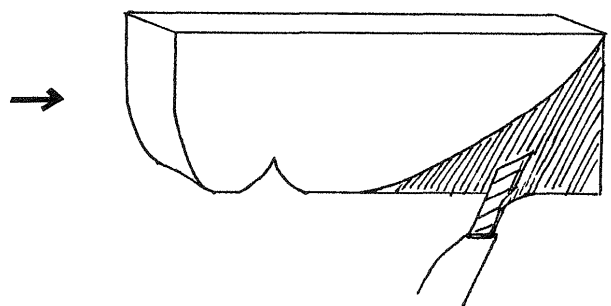
- ・バルサ材 ・釣り糸 (たこ糸でもよい)
- ・釣り竿になる棒
- ・サインペン ・カッターナイフ
- ・色をつけるもの
- ・きり ・紙ヤスリ

1 バッタのルアーを作る

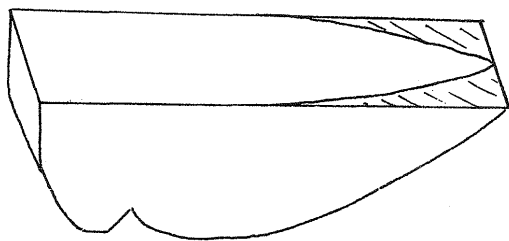
(1) バルサ材にバッタの横の絵をかく



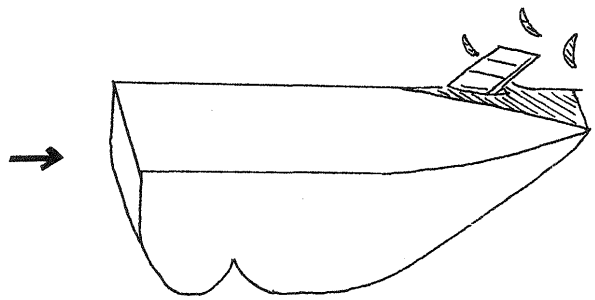
(2) 横から見てよぶんをけずり取る



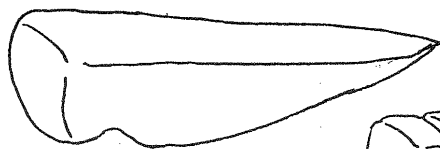
(3) バッタを上から見た絵をかく



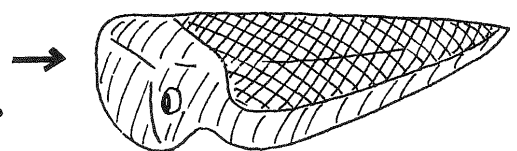
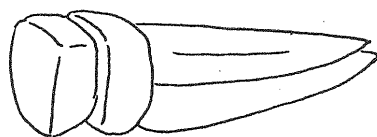
(4) 上から見てよぶんをけずり取る



(5) 全体に丸みをつける



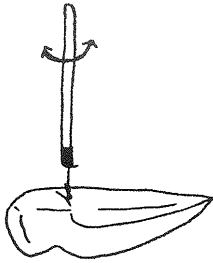
(6) 美しいめすバッタになるように色をつけよう



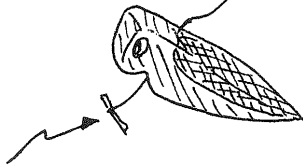
こんな形にするとカッコイイ!

2 釣りざおを作る

- (1) きりで穴をあける



- (2) きりの穴に糸を通す



小さな棒を結ぶとよい

- (3) 棒にむすんでできあがり

3 野原に出よう

- (1) バッタを見つけて
近くにそっとおいて

バツタらしく動かすと
しがみついてくる
そっと釣り上げてみよう

手に取ろうとすると
逃げちゃうかも



*うまく釣れないことも多いんだよ。バッタも生きるのに一生懸命ですから……